

震災後のわが社

# 株式会社 福島しろはとファーム

所在地：双葉郡榎葉町

事業内容：さつまいもを原料とするお菓子の会社の農業生産、管理部門です。

業務内容は、直営農園での、農産業務（土づくりから育苗、定植収穫作業まで）、帳票類の記入、仕入れ入力、売上げ入力等



『株式会社 福島しろはとファーム』は、大阪府に本社を持つ白ハト食品工業株式会社が復興支援の一環として2019年福島県榎葉町に設立したグループの農業生産法人です。

榎葉町・JA福島さくら・東京電力HDと、『榎葉町における東日本大震災からの復興に向けた農産事業再生に関する4者協定』を締結し設立致しました。

2017年に榎葉町の耕作放棄地等で5haの面積でさつまいもの試験栽培をはじめ、2年目に13ha、2021年には約45haと年々栽培面積を広げてきました。2020年9月には榎葉町が最大1,260トンのさつまいもが保管できる世界最大規模の甘藷(さつまいも)倉庫を建設。JAさくらに甘藷部会が発足し、さつまいもの生産者も増え、更なるさつまいも生産事業の拡大へと取り組んでいます。

2022年7月には、110haの畑に苗を供給できる榎葉町甘藷(さつまいも)共同育苗施設「福島しろはとソーラー育苗ハウス」(6,900㎡面積)が完成し、新規就農を希望される方には、さつまいもの苗から畑、さつまいも生産までフルラインでのサポートが可能になりました。

また、2020年からさつまいもの株オーナー制度をスタート。苗植え、収穫の際には地元の方を招いたり、地域の子供たちとの収穫体験会を実施するなど、何よりも地域の方々との触れ合いを大切に、施設、圃場を積極的に開放し、オープンな農場運営を目指しています。

これからも私たちは、さつまいもの生産を通じて安心安全で美味しいブランドさつまいもの開発、さつまいもを通じた地域交流、さつまいも農業でのSDGsの実現に取り組み、榎葉町の子供たちがキラキラとした笑顔で暮らせる町作りに貢献していきたいと考えております。